



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 芦森工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 3526 URL <http://www.ashimori.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 岳 文雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 胤森 秀昭

TEL 06-6533-9253

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	33,648	7.2	617	—	721	—	△1,894	—
25年3月期第3四半期	31,401	11.1	△123	—	△123	—	△114	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △1,439百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △90百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△33.43	—
25年3月期第3四半期	△2.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	36,097	9,577	26.5
25年3月期	33,312	11,028	33.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,557百万円 25年3月期 11,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				期末	合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	8.5	1,000	378.1	1,000	114.0	△2,050	—	△36.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	60,569,390 株	25年3月期	60,569,390 株
26年3月期3Q	3,900,652 株	25年3月期	3,815,891 株
26年3月期3Q	56,683,999 株	25年3月期3Q	56,720,761 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高局面の是正による輸出環境の改善や各種経済政策の効果等を背景に個人消費が持ち直すなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかし、アジア経済の成長鈍化をはじめとした海外景気の下振れによる景気の下押しリスクが懸念されており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢のなかで当社グループは、各業務プロセスの見直しや調達体制の再構築に取り組み、徹底した合理化を推進するとともに、海外子会社の収益力向上に向けた全社プロジェクトを立ち上げるなど、利益確保に向けた諸施策を実施し、業績の向上に努めてまいりました。以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は336億48百万円と、前年同期に比べ、7.2%の増収となりました。損益面につきましては、経常利益は7億21百万円（前年同期は1億23百万円の経常損失）を確保することができました。しかし、当社の自動車安全部品事業において過去に製造した製品の一部に不具合があり、得意先の市場回収処置にともない、製品保証引当金繰入額25億37百万円を特別損失に計上した結果、18億94百万円の四半期純損失（前年同期は1億14百万円の四半期純損失）となりました。

以下、セグメント別に概況をご報告申し上げます。

当社は、カンパニーを基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車安全部品事業」「機能製品事業」「パルテム事業」の3つを報告セグメントとしています。

#### (自動車安全部品事業)

シートベルトおよびエアバッグは、受注車種の増産や新規車種の立ち上がりによる効果もあり売上が増加し、自動車関連用品(内装品その他)につきましても、海外も含め好調に推移いたしました。

この結果、当事業の売上は263億88百万円と、前年同期に比べ、5.7%増加いたしました。

#### (機能製品事業)

「エアローラー・システム」をはじめとする物流省力化関連商品は、トラック販売が持ち直した影響により堅調に推移いたしました。また、水防資材「ジャストップ」をはじめとした防災関連商品につきましては、相次ぐ自然災害対策需要を受け売上が増加したほか、消火栓用ホースにつきましても売上を伸ばしました。

この結果、当事業の売上は37億61百万円と、前年同期に比べ、5.8%増加いたしました。

#### (パルテム事業)

パルテム工法の各分野につきましては、下水道分野、ガス分野では、積極的な営業活動が功を奏し、売上が増加いたしましたが、電力・通信分野、上水道分野などは伸び悩みました。また、緊急排水ホースは国内需要の増加を受け、売上を大幅に伸ばしました。

この結果、当事業の売上は34億87百万円と、前年同期に比べ、21.6%増加いたしました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は360億97百万円であり、前連結会計年度末に比べ27億85百万円増加いたしました。これは、現金及び預金の増加25億37百万円、棚卸資産の増加4億38百万円、投資有価証券の増加3億16百万円などが影響したものです。

負債総額は265億20百万円であり、前連結会計年度末に比べ42億36百万円増加いたしました。なお、正味運転資本（流動資産から流動負債を控除した金額）は△12億90百万円で、流動比率は94.7%となっております。

純資産は95億77百万円であり、自己資本比率は26.5%と、前連結会計年度末の33.1%から低下しております。

#### ②シンジケートローン契約の締結

第2四半期連結会計期間において、当社は平成24年9月20日付で締結したシンジケートローン契約が平成25年9月19日に契約期間満了となりましたので、引き続き運転資金の安定的な資金調達を目的として、平成25年9月13日付にて新たに株式会社三菱東京UFJ銀行をはじめとする取引金融機関6行と借入極度額100億円のシンジケートローン契約（コミットメント期間平成25年9月19日～平成26年9月18日）を締結しております。

なお、借入金実行残高合計は平成25年12月31日現在、98億円となっております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年8月7日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,241	5,778
受取手形及び売掛金	11,043	10,412
商品及び製品	1,683	1,861
仕掛品	2,338	2,775
原材料及び貯蔵品	1,795	1,617
繰延税金資産	185	169
その他	584	698
貸倒引当金	△53	△53
流動資産合計	20,817	23,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,613	3,749
機械装置及び運搬具（純額）	2,261	2,265
工具、器具及び備品（純額）	759	796
土地	2,862	2,888
リース資産（純額）	26	47
建設仮勘定	236	247
有形固定資産合計	9,760	9,995
無形固定資産		
投資その他の資産	315	267
投資有価証券	1,478	1,794
長期貸付金	13	5
繰延税金資産	810	657
その他	175	141
貸倒引当金	△59	△25
投資その他の資産合計	2,418	2,573
固定資産合計	12,494	12,836
資産合計	33,312	36,097

(単位：百万円)

前連結会計年度  
(平成25年3月31日)当第3四半期連結会計期間  
(平成25年12月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,410	9,686
短期借入金	8,566	10,900
未払金	829	2,142
未払法人税等	140	8
未払消費税等	38	70
賞与引当金	336	180
防災製品補償損失引当金	360	171
製品保証引当金	—	620
その他の引当金	17	12
その他	694	760
流動負債合計	20,395	24,551
固定負債		
退職給付引当金	1,705	1,739
役員退職慰労引当金	112	89
資産除去債務	29	29
その他	40	110
固定負債合計	1,888	1,968
負債合計	22,284	26,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,388	8,388
資本剰余金	3,232	3,232
利益剰余金	347	△1,546
自己株式	△719	△731
株主資本合計	11,249	9,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73	331
為替換算調整勘定	△309	△117
その他の包括利益累計額合計	△235	214
少数株主持分	14	20
純資産合計	11,028	9,577
負債純資産合計	33,312	36,097

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	31,401	33,648
売上原価	28,142	29,727
売上総利益	3,259	3,921
販売費及び一般管理費	3,382	3,303
営業利益又は営業損失(△)	△123	617
営業外収益		
受取利息	15	21
受取配当金	24	28
受取賃貸料	16	16
為替差益	72	231
貸倒引当金戻入額	1	0
助成金収入	24	3
その他	14	51
営業外収益合計	168	354
営業外費用		
支払利息	49	47
持分法による投資損失	20	—
賃貸収入原価	16	7
シンジケートローン手数料	60	147
投資事業組合運用損	4	4
その他	17	43
営業外費用合計	168	250
経常利益又は経常損失(△)	△123	721
特別利益		
固定資産売却益	5	—
投資有価証券売却益	133	30
補助金収入	12	11
特別利益合計	151	41
特別損失		
固定資産処分損	19	5
製品保証引当金繰入額	—	2,537
特別損失合計	19	2,542
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	7	△1,779
法人税、住民税及び事業税	53	83
法人税等調整額	69	27
法人税等合計	123	111
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△115	△1,890
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	4
四半期純損失(△)	△114	△1,894

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△115	△1,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39	257
為替換算調整勘定	△13	193
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	—
その他の包括利益合計	25	451
四半期包括利益	△90	△1,439
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△89	△1,444
少数株主に係る四半期包括利益	△0	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。